

2018年佐臨技会報 平成30年11月

発行所：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028
事務局：佐賀大学医学部附属病院 検査部内

発行人：百田 浩志 編集人：福田 正博
URL : http://saringi.jp/
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

医療法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令の施行について

先月号でお知らせしましたように、医療法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令が平成30年12月1日に施行されるに伴い、日臨技は、標準作業書、作業日誌、台帳等の参考となる雛形をHPにて提示し「精度管理責任者」を養成するため講習会をeラーニングにて開催します。[日臨技HP参照](#)

なお、佐臨技では、医療法改定対策研修会を11月10日(土)に開催します。[各施設1名はご参加をお願いします。](#)なお、ご参加の方は[事前に事務局宛てご連絡をお願いします。](#)[基礎教科A20点](#)[佐臨技HP参照](#)

全国「検査と健康展」 ゆめタウン佐賀 視察報告

9月23日(日)、会場であるゆめタウン佐賀を視察いたしました。イーストコートの配置、準備に関するもの、イベントのお知らせ方法、無料検査の内容等、施設担当者に確認いたしました。(内田)

全国「検査と健康展」のお知らせ

佐臨技公益事業として全国「検査と健康展」を開催いたします。一般の方々に、臨床検査についての、正しい知識と普及・啓発を行いたいと思います。佐臨技としては初めての商業施設での開催となるため、多くの方の協力をお願いいたします。(内田)

日時：11月18日(日) 10:00~16:00 (予定)

場所：ゆめタウン佐賀 イーストコート

体験コーナー (無料検査)

- ・肺年齢検査 ・物忘れ検査 ・肌年齢検査
- ・顕微鏡で見てみよう ・エコーで何が見える？
- ・臨床検査技師ってどんな仕事？

九州支部会議報告

10月5日(金)別府市で標記会議が開催されました。日臨技関連報告や支部学会状況説明など多くの議題がありました。また、支部研修会の進捗状況について、佐賀県担当の3部門研修会をはじめ、順調に開催及び準備が進められていると報告されました。各県報告では、佐賀県より医療法の一部改正に伴う研修会を11月10日(土)に開催予定であることを報告しました。(堤)

九州支部幹事会報告

上記支部会議に引き続き、幹事会が開催された。支部会議で提案された内容の詳細説明や、連盟活動について討議した。次回は2月2日(土)開催予定である。(百田)

平成30年度日臨技九州支部医学検査学会(第53回)報告

標記学会が、10月6日(土)、7日(日)に別府市にて開催されました。台風の影響で参加者が若干少ない印象でしたが、無事開催され、教育講演、文化講演、日臨技企画、特別企画、各部門のシンポジウムなど非常に充実した内容でした。演題数は合計107演題と多く、佐賀県からは一般演題4演題と座長3名、シンポジスト1名が参加し、活発な質疑応答が行われました。日臨技企画では、宮島会長が、「日臨技を新生させ、未来を拓く」という題目で、医療法改正、卒前教育の見直し、認定制度改革、学術活動の在り方、

働き方改革など今後取り組む優先課題について方向性が示されました。また、滝野専務理事からは、今年12月1日に施行される医療法等の一部改正における日臨技の対応状況について説明がありました。会員同士の活発なコミュニケーションも行われた素晴らしい学会でした。参加された会員の皆様お疲れ様でした。(平野)

平成30年度日臨技九州支部輸血伝達講習会 報告

9月15、16日に佐賀大学医学部にて、平成30年度日臨技九州支部輸血伝達講習会を福岡県と佐賀県で合同開催いたしました。受講者数は講義のみの参加が1名、講義と実技の参加が43名でした。

輸血伝達講習会は、日本輸血・細胞治療学会との共催で実施した輸血テクニカルセミナーの内容に従って実施されます。今回のテーマは【輸血検査の質を担保できる技師育成】で、輸血検査の初級者に対する指導方法の統一化と、輸血検査技術の標準化を図ることを目的とした講習会でした。

1日目は講義を中心に、血液型検査、不規則抗体検査、交差適合試験の基礎的な講演、医療機関と血液センターの相互理解の重要性についての講演、最近話題となっている輸血検査に影響する分子標的治療薬についての講演の5講演を行いました。また日本赤十字社九州ブロック血液センターより情報提供として、血液センターにおける精度管理・品質保証についてご講演いただきました。DVD視聴もありましたが、日本輸血・細胞治療学会から派遣されました著明な先生にご講演いただき、受講者の方々より大変好評でした。

2日目は実技を中心に血液型検査、直接抗グロブリン試験・抗体解離・抗体同定、カラム凝集法について実施しました。血液型検査の実技では、3検体について異常反応を示した結果に対し、原因や追加検査等を考慮する内容でした。直接抗グロブリン試験・抗体解離・抗体同定の実技は、1検体について精査を行い、血液製剤の選択や臨床への報告を考慮する内容でした。カラム凝集法では血液型検査の実技と、画像写真による判定を行いました。またディスカッションの時間を設けていたため、受講者より他施設との交流ができたこと好評でした。日常業務はもちろん、初級者への指導に役立つ大変有意義な講習会となりました。本講習会を開催するにあたり、ご協力いただきました関係者の皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。(佐賀大学病院 山田麻里江)

第68回日本医学検査学会 一般演題登録のお願い

2019年5月18日(土)19日(日)に、山口県下関市で標記学会が開催されます。一般演題募集期間は、10月1日(月)~11月20日(火)です。学会発表は自身のスキルアップそして職場のレベルアップにつながる非常に良い機会です。近隣での開催ですので、ぜひ佐賀県から多くの一般演題登録をお願いいたします。(平野)

10月三役活動報告

- 5日(金)九州支部会議(別府市)・・・百田・堤・内田・平野
- 6日~7日九州支部学会(別府市)・・・全三役
- 23日(火)糖尿病対策推進会議(佐賀市)・・・百田
- 25日(木)事業推進委員会(佐賀市)・・・全三役
- 25日(木)三役会(佐賀市)・・・全三役
- 28日(日)親睦行事(武雄市)・・・全三役